

第56回 千葉乳幼児教育研究会

2024

ともとの
ガラクタ音楽会 &
ワークショップ

日時

2024年

11月23日(土)

13:00~15:00 (12:30受付開始)

場所

千葉大学教育学部附属幼稚園

対象

保育者養成校学生、現職保育者、
幼児教育関係者等

定員

50名(先着順) **参加費無料**

持ち物

ペットボトル2コ(500mlの同形のもの)
カッター・ハサミ・ビニールテープ
中に入れるつぶつぶ・新聞紙1組



山口とも

申込



<https://forms.gle/mdHP5JkA7thmg2or5>

◎お問合せ: kyoikuyoji-jim@chiba-u.jp

千葉大学教育学部幼児教育教室

主催: 千葉大学教育学部幼児教育教室・千葉大学教育学部附属幼稚園

プロフィール

山口 とも

日本廃品打楽器協会会長 打楽器奏者 写真家



祖父、山口保治は「かわいい魚屋さん」「ないしょないしょ」など数々の童謡を創った作曲家。父、山口浩一〔新日本フィルハーモニー／ティンパニー奏者〕の長男として東京に生まれる。

1980年「つのだ☆ひろとJAP,S GAP,S」でデビュー。解散後、フリーのパーカッション、ドラマーとして早見優・今井美樹・平井堅・石井竜也・石川さゆり・エゴラッピン数々のアーティストのツアーやレコーディングに参加。

95年の音楽劇「銀河鉄道の夜」をきっかけに廃品から様々なオリジナル楽器を作るようになる。おたか静流とのスピリチュアルなライブパフォーマンスやロックの中山ラビ、等活動の場を広め、04年には日本演芸協会福岡詩二氏から“打楽器コメディアン”の称号をもらい、東京の演芸ホール等に出演、好評を博している。03年4月～06年3月までNHK教育テレビ「ドレミノテレビ」に「ううあ」と「ともとも」の愛称で4年間レギュラー出演。2022年NHK全国合唱コンクールに廃品打楽器グループ「ティコボ」でスペシャルライブを行い好評を博す。

「音楽＝音を楽しむこと」をモットーに近年は子供から大人まで楽しめる音楽を目指し、オリジナル廃品楽器を使ったパフォーマンス活動で注目を浴びている。ガラクタに命を吹き込む打楽器奏者。